

はじめに

国際教育センター 105（交流・相談室：通称105）では、2017年度の春と秋に、第19回目、第20回目のアステージキャンプを開催しました。アステージキャンプは、本学の留学生と一般学生との交流を目的とした一泊二日のイベントです。2004年から2011年までは年に1回、2012年からは年に2回、105の学生スタッフが企画し実施してきました。

今年も参加者全員が楽しめるよう、105の学生達が様々なアクティビティを準備してこのキャンプに臨みました。内容の詳細については、この報告書をご覧いただきたいと思いますが、大学キャンパスとは少し異なるリラックスした雰囲気の中で一泊を共に過ごすことで、参加者同士の距離もぐっと縮まるようです。このキャンプをきっかけにして将来へも続く友情が築かれることも少なくありません。105の活動に興味を持ち、学生スタッフとなった参加者も数多くいます。

105では、このアステージキャンプのほか、各学期の留学生ウェルカムパーティなど、留学生と日本人などの一般学生との交流推進を目的としたイベントを、年間を通して開催しています。また、国際教育センター2階のロビーの一角では、午前11時半から午後2時半までの3時間、日々の活動として、日本での生活についての相談対応や手続きの手伝い、日本語会話の相手、気軽なおしゃべりなど、様々な形で留学生をサポートしています。この冊子の巻末に写真と共に今年度開催したイベントや日常活動の紹介を載せていますので、ぜひご覧ください。

105の活動は、国際戦略推進機構長直轄の活動として教員の指導のもと学生が主体性を持って取り組んでいます。留学生支援や交流の推進に寄与するだけでなく、留学生をサポートする側の105の学生達も、この活動を通して自らを大きく成長させていることを感じます。

この報告書が105の活動へのご理解につながることを願っております。

国際戦略推進機構企画推進部門
アドバイジング担当 藤井桂子

第 19 回 Astage Camp 2017 春

ヤマモト コウヘイ



【概要】

日時：2017年5月27日（土）～5月28日（日）

場所：横浜市野島青少年研修センター

参加人数：64人（留学生30名、一般学生32名、教員2名）

参加費：2,000円

【当日までのスケジュール】

春休み：ミーティング開始

4月上旬～中旬：場所、日程、班及びその暫定メンバー、リーダーの確定
各班行動開始。当日スケジュール確定。予算決定(4/12)
ポスター、facebook等での広報開始。

4月下旬～GW前：参加者募集終了(70人決定後キャンセル10人)
施設の方との打ち合わせ。

GW後～：しおり作成(配布は当日)。参加者名簿作成。
キャンドルファイヤー予約。

【当日スケジュール】

〈1日目〉

12:00	集合&随時出発
13:30	到着
14:00	入所式
14:15~17:00	レクリエーション
17:00~18:30	入浴
18:40~19:45	夕食
20:00~21:00	キャンドルファイヤー
21:40	懇親会
24:00	就寝

〈2日目〉

7:30	起床
8:00~8:45	朝食
8:45	退所準備（施設清掃）
9:15	退所式
9:30~11:00	レクリエーション
11:00	現地解散

【スタッフ役職】

総括：マツウラ ハナ
副総括：ヤマモト コウヘイ
レクリエーション班長：バオ ヴィ
食事班長：ホリゴメ リク
キャンドルファイヤー・懇親会班長：ミズノ スミレ

引率教員：藤井桂子、田島祐規子（国際戦略推進機構）

【引き継ぎのために反省から生かせること】

- ・ いろいろなところに提出する名簿が必要になるため、参加者申し込みが終わった段階で、すべての情報を盛り込んだ名簿（名前は漢字、ローマ字どちらも入れる）を1つ作っておくことを勧める。また、全員に参加者番号を振ると楽に作業できるはず。
- ・ 申し込みの際に、担当スタッフがライン友達追加をして、即アステージライン全体グループに追加する。
- ・ 当日キャンセルが出ることを想定しておく。
- ・ アンケートはキャンプ当日に済ませると報告書作成がスムーズに行く。

レク班 報告

文責：バオ ヴィ



[概要]

アステージの2日間のレクリエーションを担当する班。

- 1日目：参加者の皆が仲良くできるように、アイスブレイキングゲームと室内ゲーム（世界旅）
- 2日目：屋外ゲーム（流れウォーターとマトリックス）

【スケジュール】

日付	週	実施したこと	備考
4/6	1週目	LINE グループ作成	
4/10		1回目班ミーティング：班長決定、ゲーム提案	LINE で 班長 2人
4/12		総括とミーティング：アステージ概要、予算確定 班で、主なゲーム決定	総括が視察に行くときに知りたい情報： 水で遊べるか
4/19	2週目	2回目班ミーティング：担当決定	メンバー2人撤退
4/21, 22		1回目デモ：屋外ゲーム 各ゲームのルール詳細決定	
4/22-26		仮スタッフ加入、ゲームごとに担当分け	
4/27	3週目	3回目班ミーティング：仮スタッフに説明、細かいルール補足	
4/29		買い物リスト、景品アイディア	
5/6	4週目	しおり作成	GW で進行遅れた
5/10	5週目	しおり締切	
5/12		食事班に飲み物の注文を頼む	
5/18		4回目班ミーティング：進捗確認、必要な備品準備	
5/22	6週目	1回目リハーサル：アイスブレイキング	リハーサルとデモは 常に人手不足なので 何回かに分けた
5/23		買い出し	
5/25		2回目リハーサル：マトリックス	
5/26		3回目リハーサル：流れウォーター	
5/27	7週目	1日目、夜全体ミーティング後に班ミーティング	
5/28		2日目、朝食後、掃除済み次第外にて準備	



[反省]

各ゲームについての反省は春アステージ 2017>1 レク 2 レク>反省のファイルに詳しく書いてありますが、ここでは全体に共有したいものだけ、報告させていただきます。

良かった点	残念だった点	改善案
<ul style="list-style-type: none"> 各レクでデモを行うことができたので、事前に様子を確認することができた。 	<p>それでも、2日目、臨機応変に時間を延ばしたり、グループにより早く終わったり飽きてしまったり、があった。</p>	<p>時間配分を事前に確認し、当日意識しておくだけでも変わるかもしれない。 もう少し早めにデモを行なうべき。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 自分の担当かどうかに関係なく一体となって動いてくれてよかった。 仮スタッフと既存スタッフとが上手く組んで、しっかり細かいことまで決め、ゲームを入念に準備できた。 マリンがリマインドしてくれて、レクの仮スタッフもゲームに参加できて、よかった。 	<p>各チーム公平にゲームできるように、チームを決めることが出来なかった。 名前の表記の仕方が分からなかったり、しおりの作成ミスがあったり、最後まで参加者の変更があったりで、結局しおり通りのチーム分けができなかった。</p>	<p>総括・副総括に、参加者ファイルの最新版を統一して分かりやすいところに載せてもらう または チーム分けをその場で、留学生と日本人に番号を振って、番号ごとに分ける。</p>
	<p>wordとdocumentでいろいろな情報の入れ違いがあった。また、提出後の修正などもあり、誤解などが起こった。</p>	<p>複数の人が編集しやすいように、また、最新版がわかりやすいように、グールドキュメントの活用を勧める。</p>
	<p>ゲームを実施するとき、タイムを測るのを忘れてたり、セットに時間がかかったりした。</p>	<p>余裕をもって、早めに準備をすること。</p>
	<p>順位付けの時計算ミスがあった。</p>	<p>審査員（担当者以外）を決めること</p>

食事班 報告

文責：ホリゴメ リク



◎概要

アステージキャンプの2日間の内の、1日目の夕食と2日目の朝食の準備・提供、また、そのあとの片付けや残飯の処理が食事班のキャンプ当日における活動。キャンプ当日までの活動は、メニュー決め、食事グループの編成、しおりの食事班のページの作成、食材の発注・調達、当日のスケジュールの計画など。

◎当日までの活動

■メニュー決め

今回のアステージキャンプでの夜・朝の食事のメニューは予定では下記のようにであった。

(予定)

・夕食

- 野島の250カレー（ジャガイモ、玉ネギ、にんじん、豚肉）
- サラダ（レタス、水菜、キュウリ、コーン、ミニトマト、ツナマヨ、ドレッシング）
- フルーツポンチ（フルーツ缶、三ツ矢サイダー）

・朝食

- サンドイッチ（ジャム、クリーム、卵サラダ、ツナマヨ、ハム、チーズ、バター）
- スープ（コンソメ、コーン）

しかし、当日は夕食で余ったものを朝に出すので朝食に大きな変更があり、以下のようになった。

(当日)

・夕食

- 野島の250カレー
- サラダ（レタス、水菜、キュウリ、コーン、ミニトマト、ツナマヨ、ドレッシング）
- フルーツポンチ（フルーツ缶、三ツ矢サイダー）

・朝食

- 野島の250カレー余り（30人分くらい、優先的に食べてもらった）
- サラダ（レタス、水菜、キュウリ、コーン、ミニトマト、ドレッシング）
- サンドイッチ（ジャム、クリーム、卵サラダ、ハム、チーズ、バター）
- スープ（コンソメ）

■食事グループの編成

この食事グループとは、食事の際にまとまって同じテーブルで食べてもらうグループのこと。食事グループの構成は、先の食事メニューもそうだが、しおりの食事班のページに載せるので、参加者が決まったら早めに考え始める必要がある。今回の食事グループは一から考えるのも面倒だったので、部屋割りのグループをもとに考え、男子のある部屋と女子のある部屋をくっつけるという方法にした。しかし、当日、風呂の時間が部屋によって異なり、それを考慮していなかったため、あるテーブルは男女そろっていても、別のテーブルはまだ男子しかいないというような状況になってしまい、そろったテーブルは食べ始めても、そろってないテーブルには待ってもらうことになった。風呂の時間を考慮する必要があった。

■しおりの食事班のページの作成

今回のしおりは、食事のメニュー（日本語・英語）、食事グループの構成で4ページとなった。

■食材の発注・調達

食事班の成功はこの食材の発注・調達にかかっているととっても過言ではない。

メニューが決まったあと、各メニューに必要な食材をリストアップする。そしてその食材をどこで、いつ、どのくらい調達するかを考える。今回は、イオンではほぼすべてそろえた去年とは違い、おとしのように武牛乳店を利用した。武牛乳店とは、アステージキャンプをする野島青少年研修センターの中にある小さな売店である。キャンプで利用する施設の中にあるということで、2週間前までに発注をしておけば、当日に受け取るだけで良くて、食事班にとって楽だし、配送費などもまったくかからない。基本的に何でも取り扱っていて今回とても助かった。商品を取り扱っているかないかや、見積もりなどを調べるために1か月くらい前からメールでやり取りをし、キャンプの2週間前に最終発注をする。実際に実物を見て食材やその量を決めることができないので、綿密

なコミュニケーションが必要。当日は研修センターのビジターホールの売店前に商品が届いていて、その場で現金での支払いとなる。レシートは2週間前に最終発注をかけたときに、どのように分けてほしいかをちゃんと伝える。また、今回はレク班と懇親会班も武牛乳店で飲み物を調達したいとのことだったため、別々に発注してお店が混乱しないように、食事班が一括して発注をかけた。その際に、しっかりレシートも班ごとに分けてもらうようお願いした。武牛乳店以外には、当日の朝に金沢八景のイオンで武牛乳店だと割高になってしまう食材や紙皿などの備品を買って、タクシーを使って研修センターまで運搬した。ハラルの人達用の動物性原材料不使用のカレールウは、前もって横浜駅で調達して持って行った。また、105にある備品をキャンプ前日に担当の人が家に持って帰り、また当日持って行った。

◎当日の活動

■1日目

朝11時30分に横浜駅南西口交番前に集合して出発。金沢八景駅で、そのまま研修センターに行って武牛乳店からの商品を受け取る組と、金沢八景のイオンに買い出しに行く組とに分かれる。商品受け取り組は12時30分くらいに研修センターに着き、商品を受け取り支払いを済ます。13時から厨房が使えることになっているので、13時になったら厨房まで運んで、レシートと食材の写真を撮る。イオン買い出し組が来たら、その食材と備品の写真を撮る。イオンの買い出しの際に、スープの値段が思っていたよりも高く、急遽コーンスープをなくしコンソメスープだけにすることになった。

入所式に参加した後、調理開始。去年のように当日の調理工程表を作り厨房に貼って確認できるようにしたので、1日目の夕食の準備は余裕をもってできた。カレーは食事班が各テーブルに持って行って配膳、サラダは厨房の手前のカウンターでサラダバー形式で配膳、無くなったら補充という形にしていた。フルーツポンチは、カレーとサラダの配膳後、食事班が各テーブルに配膳した。ごみの処理を参加者にはさせずテーブルの上に置いておいてもらい、食事班がすることで、ごみの分別がしっかりできた。参加者が予定より10人ほど急に減ったこともあり、カレーとサラダが思いのほか余ってしまい、後片付けを始めるのも遅れたし、後片付け自体も少し延びてしまい、キャンドルファイヤーに半分くらいしか参加できなかった。カレーとサラダは次の日の朝も出すことにした。また、ツナマヨが1日目の夕食でなくなったので、2日目のサラダとサンドイッチにはツナマヨは無しになった。また、食事班として、お茶と水を合わせて11本しか買っておらず、ほとんど1日目の夕食で飲んでしまった。

■2日目

朝7時30分に食事班は厨房に集合し、朝食の準備を始める。懇親会で余った飲み物とレク班が買ったお茶をもらって朝食に出した。サンドイッチはラップに包んで参加者にレクのあと配れるため、余ったカレーを優先的に食べてほしくて参加者にカレーをすすめ、なんとかカレーはなくなった。結局サラダとスープとサンドイッチが余った。1日目のカレーとサラダを出すときに、これらが余って2日目も出すことになるのを想定していなかったから、お皿の量が少し足りなかった。朝食のあと、サンドイッチを作ってラップに包む作業と食堂全体の掃除、厨房の掃除や調理器具の片付けがあり、結局2日目のレクにもほとんど参加できなかった。余った未開封の食材は食事班で分け合った。

◎良かった点

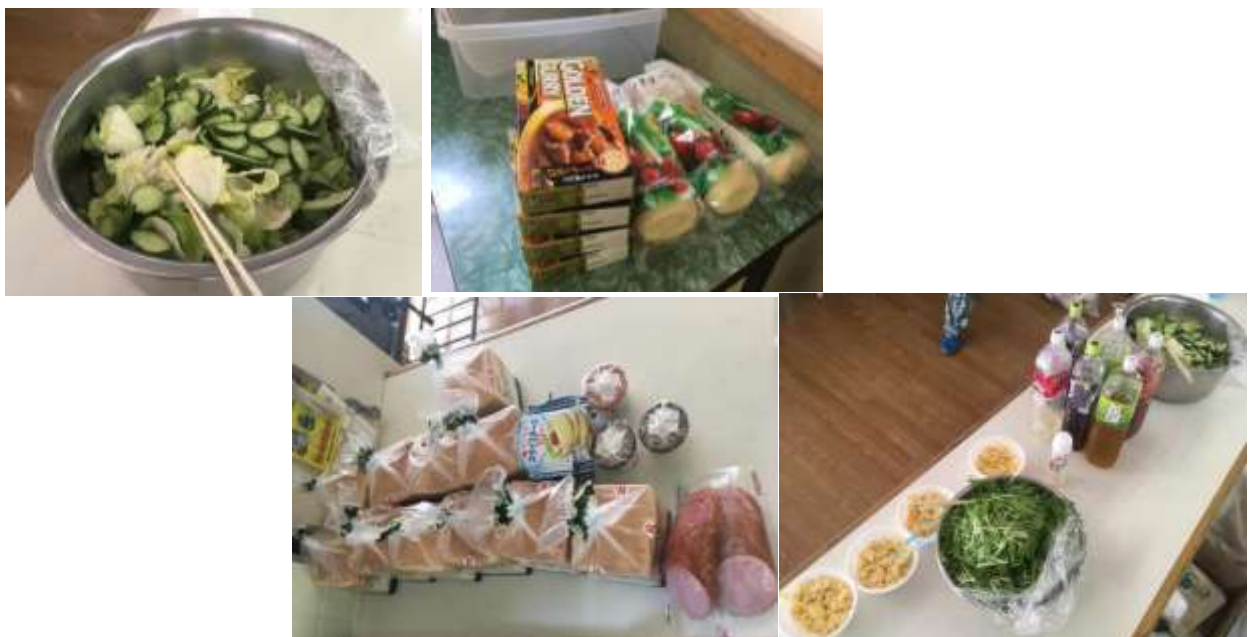
- ・班内での協力、コミュニケーションがたいへん良かった
- ・余ったら持ち帰りできるメニューにしておいた
- ・タイムスケジュール表があって時間を確認しながら動けるから本当に良かった
- ・ゴミの分別を参加者にやらせないことで分別に失敗しない
- ・おいしいって言ってもらえた
- ・柔軟に動ける人が集まっていて臨機応変に動いてくれた
- ・新しいメニュー（フルーツポンチ）が成功した
- ・動物性原材料を使っていないカレーを売っているお店を新しく見つけられた
- ・スケジュール表を去年みたいに手で書かず印刷したので楽だった
- ・武牛乳店とトラブルなく仕事できた
- ・105の備品を使って備品の費用を最小限に済ませることができた
- ・サラダバー形式はスタッフの手間が省けて良かった

◎反省点と改善案

悪かった点（班内）	悪かった点に対する改善案（班内）
食材余った（特にサラダの野菜）	買いすぎに注意、参加者減ったのも問題
レクなどに参加できなかった	ご飯もっと早く作る（困難）、人員増やす（今の105には困難）
予算の支出と残高を班長以外把握できていなかった	ラインのノートなどで、買い出しリストと別に支出をこまめに記入して常に残高が把握できるようなものを作る
募集期間に食事の制限がある人が来たときの対応、情報共有方法をもう少し考えればよかった	申込を受けたスタッフはとりあえずその時点で全体と食事班に連絡、できれば食材について詳しく聞く
野島センターに頼むカレーの注文変更（数量とか）が2週間前だと思っていたけど問い合わせたら締切を過ぎていてできなかった	変更可能期間の確認をする、総括から注文するのか食事班から注文するのかの確認
無洗米なのにお米を洗う時間をスケジュールに考慮してだいぶ時間が余った	念のため毎年無洗米なのか確認して、スケジュールを考える
飲み物を夕食分しか考えておらず、お茶とお水が足りなかった	夕食と朝食分で考える

夕食で食べきれなかったものを朝食で出すときのことを考えないでお皿を準備したので、当日の朝の分は足りなかった	食べきれないことを予想して多めに準備する
作った食事の写真を撮り忘れた	前もって 105 全体で頼んでおけばよかった、毎年の必須事項にするべきだと思う
ミーティング参加できない人に特別に情報共有をしなかった	もっとドライブやラインのノートを活用すべき、または個別にもっと連絡をとるべき
班長なのに料理できなさ過ぎて迷惑かけた	自分の担当の料理は練習するといいかも（特に初めて作るメニューの場合）
運搬の時に卵を 3 個割った	気を付ける、台車で段差は要注意
アルミホイル必要だったかも（余ったカレーの鍋に掛けるため等）	準備する
ハラル用の食材をキャンプ前日に用意しようとしたらお店で取り扱いがなくて焦って探した	もっと時間に余裕をもって準備すること、取り扱いをやめている場合があるから買いに行く前に電話で確認するとい
野島のカレーの食材の写真の撮り忘れ	野島のカレーもレシートと撮るように徹底すべき
施設内清掃をスケジュールに考慮していなかった	総括に確認してもらって、105 がどこの部屋の清掃担当か確認して、スケジュール作成のとき考慮すること

◎ 余った食材たち





水菜が大量に余った



余った食パンでサンドイッチを作る



この他に炊いていない米が1キロ余った



キャンドルファイヤー・懇親会 報告

文責：ミズノ スミレ



キャンドルファイヤー

【概要】

- ・火の神によるパフォーマンス
- ・ダンス（マイムマイム、オリジナルダンス）
- ・コーラス（We Are the World）
- ・記念撮影

【新しい取り組み】

- ・キャンドルファイヤーを取り入れた。
- ・コーラスを取り入れた。

【良かった点】

- ・キャンドルファイヤーの時間がちょうど良かった。（1時間）
- ・肩を組んでコーラスをしたことで一体感が生まれた。
- ・入浴後だったこともあり、室内での実施は衛生的に良かった。

【反省・改善すべき点】



- ・本来はキャンプファイヤーの予定だったが、予約が間に合わずキャンドルファイヤーになってしまった。
- ・スタッフがダンスをしっかり覚えられていなかった。
- ・キャンドルファイヤーの流れがギリギリまで決まらなかった。

懇親会

【概要】

- ・お菓子、飲み物、テーブル、ビンゴ大会の準備
- ・ビンゴ大会
- ・懇親会後の片づけ

【新しい取り組み】

- ・ビンゴ大会を実施した。
(上位 20 名に景品を用意)

【良かった点】

- ・誕生日が近い人を祝うことで盛り上がった。
- ・ビンゴ大会を行うことで全体にまとまりが生まれた。

【反省・改善すべき点】

- ・ゴミの分別が不徹底だった。
- ・飲み物の種類に偏りがあった。
(ジュース類が多く、お茶、水が不足していた)
- ・ビンゴの数字が遠くの人に聞こえにくかった。



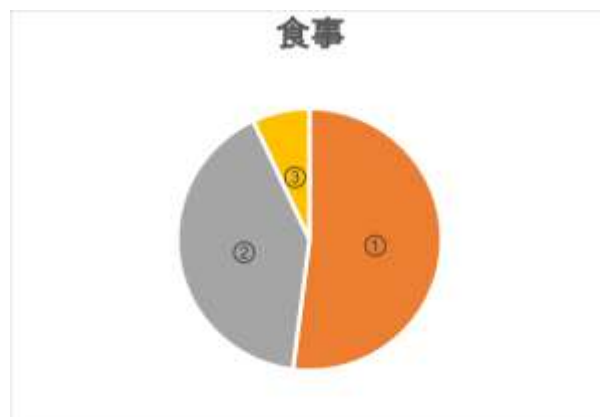
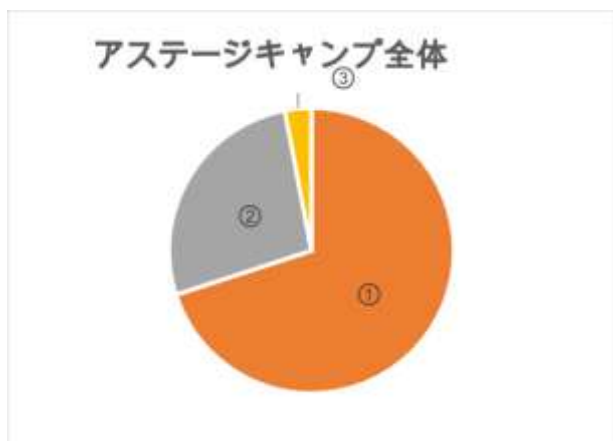
ASTAGE CAMP2017 春 参加者アンケート集計結果

文責：マツウラ ハナ

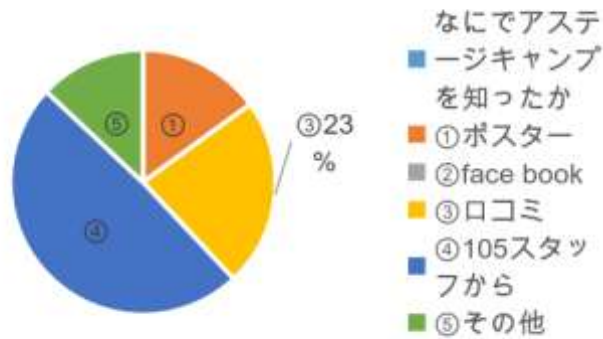
【ASTAGE CAMP2017 春について】

- ① とても良い ② 良い ③ 普通 ④ 悪い ⑤ とても悪い

※ 円グラフに番号がない場合は 0%の回答です。



なにでアステージキャンプを知ったか



参加者からのコメント (原文のまま)

- たけるの考えた1レクのゲームが今までの中で一番楽しかったよ！
- ゲームの難易度が高くて面白かった。
- 2日目楽しかったです。ありがとうございました。
- 本当に楽しかった。秋にまた来たいです。
- イベントが非常に楽しかったです。運営してくださった105の皆さんお疲れ様でした。
- More dance and some alcohol please!!

第20回 Astage Camp 2017 秋

オンダ ヒロキ



【概要】

日時：2017年11月18日(土)～11月19日(日)

場所：横浜市野島青少年研修センター

(Website: yokohama-youth.jp/kenshu/ Tel: 045-782-9169)

参加人数：63名

参加費：2,000円

【テーマ】

“Make a wider circle of friends!”

秋から新しく入ってくる留学生も多くいるということで、留学生や日本人の学生と交流できていない学生がまだまだ多くいると感じ、このキャンプを通して、留学生同士や日本人同士の輪を越えて、より多くの方が友達になってほしい、そのきっかけとしてこのアステージキャンプがあれば良いな、という思いからこのテーマにした。

【当日までのスケジュール】

- 7月下旬 総括・副総括決定
- 8月上旬 日程、テーマ、場所決定
- 8月中旬 施設予約
- 夏休み中 当日までのスケジュール概略決定(スタッフ班、広報、参加者受付期間など)
当日スケジュール、スタッフ班割り、班長決定
- 10月14日 野島でミーティング、打ち合わせ
- 10月20日 広報開始
- 二週間前 野島へ参加者名簿送る、しおりを完成に近づける
- 一週間前 しおり完成

- 11月後半 反省会

【当日スケジュール】

<1日目>

- 11:30 食事班集合・出発
- 12:00 スタッフ集合
- 12:10 参加者集合
- 14:00 入所式
- 14:30 レクリエーション1、食事班調理開始
- 17:45 夕食
- 19:15 お楽しみ会
- 20:45 入浴
- 21:30 スタッフミーティング
- 22:00 懇親会
- 24:00 就寝

<2日目>

- 7:00 スタッフ起床
- 7:30 参加者起床
- 8:00 朝食
- 8:45 退所準備
- 9:15 退所式
- 9:15 レクリエーション2
- 11:00 解散

【参加者名簿】

参加者 44 名			
女性留学生 19 名		女性日本人 3 名	
国・地域	所属など	国・地域	所属など
ペルー	研究生	日本	経営学部
ロシア	研究生	日本	経営学部
ベトナム	YCCS	日本	経済学部
ドイツ	YCCS	男性日本人 9 名	
モンゴル	研究生	日本	研究生
イギリス	YCCS	日本	理工学部
香港	日日プログラム	日本	理工学部
台湾	日日プログラム	日本	経済学部
台湾	日日プログラム	日本	経済学部
中国	経済学部	日本	経済学部
中国	経済学部	日本	経営学部
中国	YCCS	日本	経営学部
中国	経営学部	日本	経営学部
中国	研究生		
中国	研究生		
エジプト	JOY program		
エジプト	JOY program		
アメリカ	JOY program		
アメリカ	JOY program		
男性留学生 13 名			
国・地域	所属など		
フィリピン	YCCS		
ドイツ	JOY program		
イタリア	JOY program		
イギリス	YCCS		
台湾	JOY program		
台湾	日日プログラム		
韓国	理工学部		
韓国	世宗プログラム		
中国	研究生		
中国	研究生		
アメリカ	YCCS		
アメリカ	YCCS		
アメリカ	JOY program		

スタッフ 18名

女性 10名		
氏名(カナ)	国・地域	所属
コウケツ マナ	日本	経済学部
スヤマ マホ	日本	経営学部
ヨシイ マリン ハッピー	アメリカ	YCCS
オオハシ シオリ	日本	YCCS
マツウラ ハナ	日本	教育人間科学部
サトウ ユカ	日本	教育人間科学部
シミズ ナホ	日本	教育人間科学部
イトウ マリコ	日本	教育人間科学部
パク ジョン	韓国	経営学部
マツオカ イズミ	日本	経営学部
男性 8名		
オンダ ヒロキ	日本	経営学部
ホリゴメ リク	日本	経営学部
ハヤシ ユウキ	日本	教育人間科学部
イイズカ タケル	日本	経営学部
シノダ ヨウスケ	日本	経済学部
リョウ チュウキ	中国	理工学部
タガワ ジョウ	日本	理工学部
エシヤン ガヤンサ ナンダシリ	スリランカ	理工学部



【スタッフ役割】

総括 : オンダ ヒロキ
副総括 : マツオカ イズミ
レクリエーション班 : タガワ ジョウ
お楽しみ会・懇親会班 : ホリゴメ リク
食事班 : シノダ ヨウスケ

引率教員 : 藤井桂子 (国際戦略推進機構)

【全体を通じてよかった点】

- ・ 参加者は日本人、留学生問わず積極的に参加していて、終始楽しそうにしていた。
- ・ 一日目のレクリエーションは頭を使うものがあり、後半少し参加者が疲れてしまっているところが見受けられたが、二日目は全員とても楽しそうに体を動かさせていた。
- ・ お楽しみ会は初の試みだったが、コンセプトがとてもしっかりしており、参加者、スタッフ含めとても楽しそうに参加していたので、成功したと感じた。
- ・ 食事はとても評判がよく、前回に比べると余りも少なかった。
- ・ 仮スタッフには、仕事中心ではなく、交流をメインにし、これからの活動に活かせるように配慮した。
- ・ 事前に野島との連絡、また他団体との連絡がうまくいったため、トラブルなく過ごせた。
- ・ 入浴の配慮もできた。

【反省点】

- ・ 言語に関しては、105 全体の英語力の向上、全プログラム英訳の準備の徹底、参加者情報に日本語レベルを明記、等の必要がある。
- ・ 集合の際に、かなり多くの参加者がごった返してしまい、確認するのに多くの時間を要してしまったため、次回はもっと多くのスタッフを配置して、混乱がないようにしたい。
- ・ キャンプファイヤーの予約を忘れてしまったため、期日の管理やリマインドなどを、個人だけでなく、全体で共有していかなければならない。

レクリエーション班 報告

文責 タガワ ジョウ

【概要】

1 日目

・アイスブレイキングゲーム

- ① 曲が流れている間風船をまわし、曲が止まった時点で前の人の紹介と自己紹介をする。
- ② 隣の人の第一印象をポストイットに書き、渡す。受け取ったら見ずに質問をして書かれた内容を当てる。

・4択&水平思考クイズ

- ① 4択クイズ 6 問を出題。
- ② 水平思考クイズを出題、時間で問題を交換。



2 日目

・マトリックス(人間知恵の輪)ゲーム

チームで手をつなぎ指示されたマスを進んでいき、早く出ることができたチームの勝利。

・ドッジfrisビー

ボールの代わりにソフトfrisビー2 個を使用。



【当日のタイムテーブル】

1日目

14:00 入所式(第一研修室)
14:20 チーム発表
14:30 アイスブレーキングゲーム開始
15:20 4択&水平思考クイズ開始

16:30 ゲーム終了
16:35 集計、採点
16:40 結果発表、景品授与
17:00 1レク終了

2日目

8:30 コート準備
9:15 退所式参加
9:30 マトリックスゲーム開始
10:15 ドッジビー開始
10:55 集計、採点
11:00 景品授与
11:10 2レク終了

【反省等】

良かった点

2レクのコート作りが非常にスムーズだった。理由として、①朝食を早めに済ませ退所式の前に準備を終わらせた。(レク班以外のスタッフに部屋チェックをお願いする必要がある。)②マトリックスをやっている間に手の空いたスタッフがドッジビーのコートを作成した。という二点が考えられる。

今回はしおりにチーム構成を載せなかった。←直前まで変更ができるのでとてもやりやすかった。チームを変更した際にも参加者を混乱させない。

何はともあれ参加者が楽しんでくれてよかった。スタッフも比較的ゲームに参加できた。

改善すべき点

アイスブレーキング①で前の人との紹介と自己紹介の時間を分けないほうがいいかもしれない。

クイズ系のレクをやるときは、チーム間の交渉を取り入れるなど途中で体を動かせるシステムにしないと疲れてしまう。

チームを作ったあと参加者の漏れがないかを班員と総括にチェックしてもらおう。

日本語のレベルに偏りのあるチームができないように、参加者リストに性別、国籍のほかに日本語レベルを書く欄を設ける。

秋のアスステージに関しては、飲み物は少なくていいと感じた。

*特に伝えたいことのみ記載。詳しい反省はドライブ>イベント関係>アスステージ>アスステージ反省に。

【使用した備品・購入したもの】

1レク景品	1～3位用	2,364円
2レク景品	1～3位用	2,344円
飲み物	10本	2,000円
ソフトfrisビー	2個	1,825円
ボールペン	5本入×8	540円
ポストイット	400枚	108円
紙コップ	60個	備品
ボールペン	40本	備品
スズランテープ	3色	備品
割りばし	20膳	備品
はさみ	8挺	備品
風船	20個	備品
ブルーシート	1枚	備品

(合計 9,181円)

*ソフトfrisビーが思いの外高かったが今後も使えると考え購入。



お楽しみ会・懇親会班 報告

文責 ホリゴメ リク

◎班員紹介

- ・ 班長:ホリゴメ リク
- ・ 班員:ヤマモト コウヘイ、イトウ マリコ、パク ジョン、カトウ アカネ

【概要】

お楽しみ会、入浴後(22:00~)の懇親会の企画・実行を担当した。お楽しみ会については、いつも行っているキャンプファイヤーが班員のミスにより実行できなくなり、急遽考えられた今回初の試みで、正直0からのスタートだったが、今後も継続できる良いものになった。

懇親会については、いつも通りお菓子と飲み物を提供し、比較的自由に参加者の交流を楽しんでもらえる場とすることができた。

【お楽しみ会について】

・場所 : 第一研修室

・実施内容

まず、準備にあたってテーマに「宇宙」と「早めのクリスマス」のふたつを取り入れることにした。

また、そのテーマにそった世界観を演出しようということで、装飾だけでなくストーリーも考え、それに沿った寸劇やダンスを取り入れていくことが決まった。

当日の本番では、最初部屋を暗くして「宇宙」を演出し、その後電気をつけてから「早めのクリスマス」としてプレゼントを準備する小人たちの寸劇とともにクリスマスソングを合唱した。

途中の寸劇は基本的に英語で行い、ダンスショーや小人役は、他の班から助っ人を頼んで行った。全体的にテンポよく進行できたので、当初の予定より早く終了することができた。

・購入品詳細

【装飾】

モール、わた、ステッカー、イルミネーション、デコレーションリボン、靴下の形の袋、プレゼント用の袋、養生テープ、遮光用の黒い布

【衣装】

サンタコスチューム、小人の帽子(パーティーハット)

【良かった点・悪かった点・改善方法】

・良かった点

- 1、キャンプファイヤー以外の新たな選択肢ができた
- 2、他の班の人が本当によく手伝ってくれた

・悪かった点

- 1、前回の春アステージに引き続きキャンプファイヤーの申し込みができなかった
- 2、企画に時間をかけすぎて準備や練習をする時間が少なくてギリギリだった
- 3、練習不足でセリフのカンペを見ながら劇をしていた
- 4、スタッフに比べ参加者は「見る」「歌に合わせて歌う」と受動的行動しかできなかった

・改善方法

- 1、次回からはまず、キャンプファイヤーかお楽しみ会どちらをやるのかの判断が必要
- 2、キャンプファイヤーと決まったらすぐ予約申込
- 3、企画をもっと早い段階で行い、予算配分時間配分を早めに済ませ、買い出しにもなるべく早くいく
- 4、参加者みずからが何かを作り上げられるようなコンテンツを考える



【懇親会について】

・実施内容

今回はお楽しみ会に注力したため、特別に懇親会の準備をしなかった。前回同様、当月誕生日の人をみんなで祝った。前回のごみ袋を設置した結果、分別がうまくいかなかったため、今回はごみの回収方法を工夫し、スタッフが定期的に回収した。

・購入品詳細

お菓子(5000円程度)、飲み物(大きいの25本)、紙コップ

【良かった点・悪かった点・改善方法】

・良かった点

- 1、飲み物はソフトドリンクを提供し、持ち込みも可とした
- 2、ごみ袋を設置せず数十分毎にスタッフが回収するようにしたことで、ごみの分別がうまくできた

・悪かった点

- 1、飲み物が10本ほど余った
- 2、お菓子が少し足りなかった
- 3、お楽しみ会の準備に注力しすぎて懇親会でレクを用意することができなかった

・改善方法

- 1、秋アステージは少し寒いから飲み物を減らし、お菓子にその分のお金を回していいと思う
- 2、早めに企画を行い、お楽しみ会と懇親会の両立を考えて時間や労力を配分する

食事班 報告

文責 シノダ ヨウスケ

【概要】

メニュー決め、事前買い出し、1日目夕食・2日目朝食の提供、残飯等の片付けなどを行った。

【事前買い出し】

下記のように、エクセルに必要なもの、購入場所、数などを詳しく記入したことで買いもれなくできた。(実際に使用した表をそのまま掲載)

項目	購入方法	商品購入数	個数	単価	品名	イオン	合計	備考	総合計	個数分(実際に買ったもの)	余った分
ベジタリアン用油(キャノーラ油)	イオン	-	1	260			260				未開封
カレーセット(じゃがいも・にんじん・たまねぎ)	イオン	-	1				124	じゃがいも32・にんじん41・たまねぎ51		じゃがいも2こ たまねぎ2こ	
和風ドレッシング	イオン	-	2	182			364			朝食分不足	
シーザーサラダドレッシング	イオン	-	2	182			364			朝食分不足	
さまドレッシング	イオン	-	2	182			364			朝食分不足	
ツナ缶	イオン	-	5(410缶)	305			1485	トップバリュ ライトツナフレーク 70g×4缶1パック		朝食時間半分でなくなった	
いちごジャム	イオン	-	1	102			102				
ブルーベリージャム	イオン	-	1	102			102				
チョコクリーム	イオン	-	1	102			102				
コーンスープ	イオン	-	9(72袋)	198			1782	1箱6袋			2箱未開封
ケーキ	イオン	-	1	2295			2295				
ウェットティッシュ(ケース)	イオン	-	10(105より)	190			990	トップバリュベストブライス除菌ウェットティッシュ90枚			5個7割残り
ウェットティッシュ(パック)	イオン	-	5	240			1200	トップバリュ 厚手のウェットティッシュ90枚		トップバリュ 除菌ウェットティッシュ 手に優しいノンアルコールタイプ 30枚入りに変更	
紙コップ	イオン	-	6(パック)	138			828	50こ1パック		3枚1パックを5こ購入	
自布巾・拭き	イオン	-	5枚	3	108		324	5枚1パック		未購入	不要
洗剤	イオン	-	1本								
サランラップ	イオン	-	10本	4	95		300	30cm×40m			2こ未開封
キッチンペーパー	イオン	-	2(パック×105から持って行った)	2	148		296	4本1パック			
スプーン	イオン	-	5(パック)		97			10本1パック			
スプーン	DAISO	-	3(パック)	6	108		864	20本1パック 150本購入予定		15本入り(108円) 10パック購入	
プラスチック手袋	DAISO	-	1	108			108	たまごつばし指			
はし	DAISO	-	130(105より)	1	267		257	トップバリュ 元原価 箸150個		50本入り(108円) 2こ購入	
マーカー	DAISO	-	1	108			108				
スポンジ	DAISO	-	4こ	1	108		108	4こ1パック			未開封
紙ボウル(19cm)	DAISO	-	1(2パック)	30	108		3240	5枚1パック カレー用・サラダ用		カレー用18cm10枚入り(311円)を8こ購入、サラダ用15cm15枚(108円)を6こ購入	

【メニュー】

前回のメニューがとても評判が良かったのと、栄養面、費用を考えたうえでこのようなメニューにした。

・ 1日目夜

- カレーライス
- ベジタリアンカレーライス
- サラダ

・ 2日目朝

- サンドイッチ
- コーンスープ



【当日の流れ】

下記のように、分刻みのスケジュールを組むことで、時間通りに行うことができた。(実際に使用した表をそのまま掲載)

予定					実際の当日の日程				
時刻	内容	ふつろカレー (原由、しよんりつ)	カレー (原由、しよんりつ)	サンドイッチ (原由)	時刻	内容	ふつろカレー (原由)	ふつろカレー (原由)	サンドイッチ (原由)
11:30					11:30				
12:00	第一夜開演				12:00				
12:30					12:30				
13:00	キーンと夜明け				13:00				
13:30	キーンと夜明け				13:30				
14:00	人同し				14:00				
14:30	レクレーション				14:30				
15:00	武蔵野				15:00				
16:00					16:00				
17:00	レクレーション				17:00				
17:30					17:30				
18:00					18:00				
18:30					18:30				
19:00					19:00				
19:30					19:30				
20:00					20:00				
20:30					20:30				
21:00					21:00				
21:30					21:30				
22:00					22:00				
22:30					22:30				
23:00					23:00				
23:30					23:30				
00:00					00:00				
00:30					00:30				
01:00					01:00				
01:30					01:30				
02:00					02:00				
02:30					02:30				
03:00					03:00				
03:30					03:30				
04:00					04:00				
04:30					04:30				
05:00					05:00				
05:30					05:30				
06:00					06:00				
06:30					06:30				
07:00					07:00				
07:30					07:30				
08:00					08:00				
08:30					08:30				
09:00					09:00				
09:30					09:30				
10:00					10:00				

【良かった点・悪かった点・改善方法】

・良かった点

- ・調理工程がスムーズに進み、時間に余裕をもって調理することができた。
- ・味も問題なく、おいしいものができた。
- ・前回の反省を生かし、料理の余りもほとんどなく出来た。
- ・ハラルの配慮も問題なく出来た。
- ・サラダバー形式にすることで、スタッフの手間も省け、またサラダを食べたい人だけが食べられるような配慮もすることができた。

・悪かった点

- ・買い出しの日程が合わず、直前になってしまった。
- ・水とお茶のペットボトルが3本ずつ余った。
- ・何人か指示を待つ形になって主体的に動けなかった。

・改善方法

- ・数人でも行ける時から買い出しに行くべき。
- ・水、お茶の本数を少し減らし、ジュースに変える。
- ・全員がスケジュールなどを理解して、情報共有をして主体的に動けるようにする。



国際教育センター105 2017年度 主な開催イベント・活動

編集 マツウラ ハナ

【105の普段の様子と来室者について】

交流、勉強、相談、日用品の利用など、様々な目的で105が利用されています。平日は11:30から14:30まで、シフト制で105スタッフが常駐しています。

来室者数: 2017年度 春学期 586人

秋学期 549人

来室目的: 春学期 交流 400人 勉強 58人 質問 33人 図書 12人
その他(イベント申込・レンジ使用などを含む) 83人

秋学期 交流 361人 勉強 32人 質問 45人 図書 7人
その他(イベント申込・レンジ使用などを含む) 120人



【年間行事予定】

4月 春 Welcome Party

5月 春アステージキャンプ

7月 BBQ Party

10月 秋 Welcome Party

11月 秋アステージキャンプ

1月 International Food Party

不定期 スポーツイベント

【4月 春 Welcome Party】

4月14日開催 参加人数約 160人

4月に入学する留学生・日本人学生と在在生を対象にした歓迎会。年に2回行われるパーティーでは、季節に合わせた装飾の中で、105のスタッフが企画したゲームや交流、食事を楽しむことができる。この春のパーティーでは、端午の節句をテーマにした装飾に、英語の概要を添えたものを作った。留学生に日本の文化を紹介するために、折り紙の装飾を自分で作るブースも設けた。



【5月 アステージキャンプ】

5月27、28日開催 参加人数64人

横浜市金沢区にある研修センターを借りた毎年恒例のキャンプ。参加者は、所属、学年や国籍を問わず時を共に過ごす中で互いの仲を深めていく。



【7月 BBQ Party】

7月9日開催 参加人数78人

キャンパス内の野外音楽堂で毎年行われるバーベキューイベント。バーベキューだけではなく様々なゲームやレクリエーションで夏を楽しめる。今年はスイカ割りの他に本物の竹を使って流しそうめんも行い、たいへん好評だった。



【10月 秋 Welcome Party】

10月12日開催 参加人数176人

秋学期に入学してきた留学生と、在学生在が交流するための歓迎会。今年は会場規模を広げるため、大学会館3階ポルティに会場を移して実施した。今回は、食欲の秋をテーマとしてバリエーション豊富な料理を生協食堂部から提供して頂いたり、レクリエーションカードに秋の味覚のイラストを散りばめたりなどの工夫を加えた。



【11月 秋アステージキャンプ】

11月18.19日開催 参加人数 63人

春と同様、一泊二日の交流キャンプ。レクや食事を通して友達の輪を広げ、交流を深めることが目的。今回はプログラムに初めて「お楽しみ会」を取り入れ、輪になってクリスマスソングを歌ったり、105メンバーによるダンスショーを行ったりと、全員で一つになって楽しめた。



【1月 International Food Party】

1月16日開催 参加人数 98人

留学生が自分の国の料理を振る舞うパーティー形式のイベント。いろいろな国の料理を食べる機会をつくり、交流を深めることが目的。今年はバラエティに富んだ料理を提供した上に、料理をだすタイミングを調節できたので、大勢の人に料理を食べてもらえた。



【不定期 スポーツ大会】

4月27日, 5月19日, 6月6日, 7月4日, 21日開催 参加人数 10~20人/回

不定期で開催されるスポーツイベント。バスケットボール、ドッジボール、フットサルなどを中心に行う。普段運動する機会が少ない留学生のために企画されたのがきっかけで、言葉の通じない学生同士でも積極的に交流ができる貴重な場ともなっている。

